

# かすがい



道風くん

## 市議会 だより

令和7年 第5回定例会 (11月27日~12月16日)

第 **137** 号  
2026年(令和8年)2月

### もくじ

議案の概要	2
委員会審査報告	3
一般質問	4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



### 「雪の降る日」

めずらしく、春日井市に雪が降った日。うっすら雪に興奮する娘たちは、すぐに広場へ。体は小さいし、すぐに溶けてしまったけど、確かにそこにあった冬の家族の思い出。

撮影者: 渡辺 裕人

# 議案の概要

今定例会では、令和7年度補正予算案5件のほか、条例案9件、一般議案17件、報告1件、人事案件2件、議員提出議案1件、請願2件が提出されました。  
(議案の中から一部ピックアップして掲載しています。)

## 第92号議案

### 子どもの権利条例

「命が危険にさらされないこと」「ありのままの自分が認められ、個性が尊重されること」など、子どもにとって大切な権利を明確にするとともに、それが守られるために必要な事項を定め、市全体で子どもの権利を保障し、子どもが豊かで幸せに育つことを目的とした条例です。



## 第99号議案

### 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例

クリーンセンターに搬入したものに係る手数料の額を改定しました。家庭系、事業系に関わらず  
・30kgまで 6000円  
・30kg超 6000円に10kgまでごとに200円を加えた額  
令和8年10月から施行されます。



## 第115号議案

### 令和7年度一般会計補正予算(第7号)

食料品等の物価高騰の影響を受ける市民生活の支援のため、市内の全世帯(約14万5千世帯)を対象に、1世帯50000円分のカード型商品券を配付します。  
※補正額は、1万円未満を切り捨てて表示しています。



## 人事案件

### 「人権擁護委員」

右高 秀美、吉田 眞

## ◆議案等の議決結果

議決結果	議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名
<b>補正予算案 5件</b>			<b>一般議案 17件</b>		
可決(多数)	第85号議案	令和7年度一般会計補正予算(第6号)	可決(全員)	第98号議案	老人憩いの家の指定管理者の指定
可決(全員)	第86号議案	令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	第99号議案	ふれあいの家の指定管理者の指定
可決(全員)	第87号議案	令和7年度春日井市民病院事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	第100号議案	グリーンパレス春日井の指定管理者の指定
可決(全員)	第88号議案	令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	第101号議案	総合体育館等の指定管理者の指定
可決(多数)	第115号議案	令和7年度一般会計補正予算(第7号)	可決(全員)	第102号議案	勝川駅前地下駐車場及び勝川駅南口立体駐車場の指定管理者の指定
<b>条例案 9件</b>			可決(全員)	第103号議案	健康管理施設の指定管理者の指定
可決(全員)	第89号議案	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第104号議案	総合福祉センターの指定管理者の指定
可決(多数)	第90号議案	手数料条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第105号議案	福祉の里の指定管理者の指定
可決(全員)	第91号議案	火災予防条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第106号議案	希望の家の指定管理者の指定
可決(全員)	第92号議案	子どもの権利条例	可決(全員)	第107号議案	福祉作業所の指定管理者の指定
可決(全員)	第93号議案	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第108号議案	福祉文化体育館の指定管理者の指定
可決(全員)	第94号議案	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第109号議案	子どもの家の指定管理者の指定
可決(全員)	第95号議案	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第110号議案	JR春日井駅南口一時保育室の指定管理者の指定
可決(全員)	第96号議案	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第111号議案	子ども屋内遊び場の指定管理者の指定
可決(全員)	第97号議案	建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第112号議案	自転車等駐車場の指定管理者の指定
			可決(全員)	第113号議案	庄内川桜佐排水樋管撤去工事の請負契約の変更
			可決(多数)	第114号議案	春日井インター北企業用地整備事業用地の取得
			<b>人事案件 2件</b>		
			異議なし(全員)	諮問第3号	人権擁護委員の推薦
			異議なし(全員)	諮問第4号	人権擁護委員の推薦
			<b>議員提出議案 1件</b>		
			可決(多数)	議員提出第9号議案	「日本国国旗損壊の罪」の早期制定を求める意見書

## 請願

議決結果	請願番号	請願名
不採択	請願第5号	選択的夫婦別姓制度導入を求める意見書の提出の請願
不採択	請願第6号	子どもの健やかな成長と権利を守ることを求める請願書

## ◆議案等の表決結果

会派名	自由クラブ					かすがい創政会					春日井自民クラブ			公明党			市民クラブ			共産党			無会派									
氏名	金澤陽貴	前田学	梶田高由	加納満	林克巳	友松孝雄	鈴木貴之	安達保子	鈴木秀尚	加藤貴章	鬼頭宏明	梶田正直	堀尾国大	長谷川達也	長縄典夫	大村勝人	日比野成利	石飛厚治	田口佳子	鈴木宏幸	伊藤杏奈	村上慎二郎	小原哉	石田裕信	原田祐治	伊藤建治	長谷和哉	奥村昇次	鈴木昭紀	小嶋小百合	犬塚貴司	
議案等番号																																
請願第5号	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×
請願第6号	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×
第85号議案	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号議案	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第114号議案	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第115号議案	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第9号	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛否の分かれた案件のみ掲載しています。 ※「○」…賛成、「×」…反対、「-」…除斥、「退」…退場、「欠」…欠席の意味です。 令和7年12月16日現在  
※共産党=日本共産党春日井市議会議員団の略です。 ※議長は表決に参加しません。

# 委員会審査報告

11月開催の委員会では、市長部局が進めている事業等の報告を受けました。12月開催の委員会では、付託された議案の審査を行いました。ここでは委員会内容の一部を掲載します。

## 総務委員会・分科会

11月14日開催

◆報告を受けた案件

○報告事項1 公共施設等のあり方に関する基本方針(中間案)

人口減少や財政悪化を背景に、老朽化した公共施設等の基本方針中間案が示され、安全確保とサービス最適化、財政負担軽減の三本柱で施設の統廃合や民間活用を進める方向が説明された。市民アンケート結果やインフラ維持方針、パブリックコメント実施計画に加え、質疑ではアンケート対象3,000人の抽出方法、施設評価による更新優先度の決定プロセス、今後のスケジュールなどが問われ、当局が地域・年代の偏り防止や劣化状況と利用状況等を踏まえた計画的更新、令和8年度のマネジメント計画改定時に各施設の方向性を示す旨を答弁した。

○報告事項2 令和7年度人事院勧告の概要

○報告事項3 地域強靱化計画の改定(中間案)

12月8日開催

◆審査した案件

第85号議案、第89号議案から第91号議案まで

12月16日開催

◆審査した案件

第115号議案

## 市民経済委員会・分科会

11月11日開催

◆報告を受けた案件

○報告事項1 松原学習センターの廃止

◎廃止に当たり、利用団体や周辺住民への説明等が行われたのか。

▲定期的に利用している団体には、廃止について直接説明し御理解をいただいている。地域住民に対しては、毎月「松原学習センターだより」を地元で回覧するようお願いしており、今後その機会に合わせて周知を行っていく。

○報告事項2 子ども読書活動推進計画の改定の方針

◎第4次計画が開始された令和3年と現在では、IT環境が大きく変わっており、今後、読書環境も当然大きく変化していくものと予想される。今回の見直しでは、読書環境の変化を考慮して進めてほしいが、市の考えは。

▲今回の改定については、目指す目標値、変更があった施策内容を現在の状況に合わせて見直しするものであり、計画を2年間延長した後は、IT環境の変化も取り入れていくこととしている。

12月3日開催

◆審査した案件

請願第5号、第85号議案、第98号議案から第102号議案まで、第114号議案

12月16日開催

◆審査した案件

第115号議案

## 福祉教育委員会・分科会

11月12日開催

◆報告を受けた案件

○報告事項1 総合的な福祉拠点整備基本計画(中間案)

包括的な支援と人生100年時代のいきがい創出を目的に、現総合福祉センター敷地内で福祉拠点を整備する計画。相談支援等の機能を導入し、概算整備費約62億円、供用開始は令和14年度頃を見込む。

◎新設される生活介護の利用者定員及び既存利用者の移行状況は。

▲定員は30人程度を想定。市内生活介護事業所に余裕があることから、福祉作業所利用者の他事業所への移行を進めている。

◎車椅子利用者等の利便性向上のため、バス停を施設内建屋前に配置する考えは。

▲駐車場確保の観点から施設内移設は難しく、配置については十分な検討が必要である。

12月4日開催

第92号議案

◎条例で保障する子どもの権利は、わかまみや特権とどう区別されるのか。

▲他者の権利を不当に侵害しない範囲のものであり、相互の権利尊重を前提とする。

◆審査した案件

請願第6号、第85号議案から第87号議案まで、第92号議案から第95号議案まで、第103号議案から第111号議案まで

## 環境建設委員会・分科会

11月13日開催

◆報告を受けた案件

○報告事項1 環境分析センターの今後のあり方

◎環境分析センターを維持した場合と民間分析機関に委託した場合、事業費の見込み額の差額は。

▲令和6年度の環境分析センター管理費及び職員の人件費は合計約6,781万円。民間分析機関に委託した場合は約4,983万円と試算し、約1,800万円の減額。

○報告事項2 クリーンセンターにおけるごみ受入ルールの変更に関する答申

○報告事項3 公共交通整備に係る要望活動報告

○報告事項4 地域公共交通計画改定(中間案)

○報告事項5 かすがいシティバス路線見直し(中間案)

○報告事項6 住生活基本計画(中間案)

◎市内の旧耐震基準マンションの戸数は。

▲現在、旧耐震基準のマンションは、319棟2969戸。市が行った調査によると、「耐震診断を実施し、耐久性ありと判定された」マンションは3棟76戸。

12月5日開催

第96号議案

◎家庭ごみの持ち込み処理手数料変更の周知方法は。

▲広報春日井や市ホームページ、ごみ分別アプリ「さんあ〜る」、クリーンセンターの窓口でのチラシの配布を行う。

◆審査した案件

第85号議案、第88号議案、第96号議案、第97号議案、第112号議案、第113号議案

# 一般質問

今回の定例会では、15人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、28項目の質問を行いました。



道風くん

## 市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。)

質問の様子を録画(YouTube)でご覧いただけます。

### 1 市長の政治姿勢について

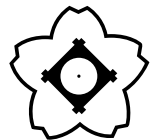
質問者 自由クラブ 加納 みつる

【質問】令和4年5月の市長就任以来、石黒なおき市長は市民意見に耳を傾けながら信義誠実をモットーに、実直に市政運営に努めてきた。就任当初から示された5つの基本理念のもと、柔軟な発想と創造性をもって諸施策を進めている最中だと思うが、改めて来春の改選期を前に、市長の二期目に向けての政治姿勢を問う。

担当 市長

【答弁】春日井市をさらに活気あふれるまちとするため、都市基盤に魅力を加え、安全・安心な利便性の高い住環境と事業活動をしやすい産業基盤を整えるとともに、市民のウェルビーイングの向上、子育て・教育環境の向上に力を入れ、住みたい・住み続けたい、若い世代からも選ばれるまちをめざしていきます。市政運営における最も基本的な考え方は、市民一人ひとりの幸福を追求する未来志向の着実で安定した市政を推進することです。その実現のため、次の市政も担わせていただきたいと思います。

録画▶



### 2 地域猫活動推進の取組みについて

質問者 無会派 はせ かずや

【質問】環境美化のため地域猫活動は重要だ。飼い主のいない猫の去勢・避妊手術補助金交付は功を奏しロードキル件数は5年で半減した。TNR(T・捕える、N・手術、R・元に戻す)後のM・マネジメント等包括的管理や里親探し活動は必須。名古屋市での市・地域猫団体・獣医師会等の連携例も参考になる。地域猫活動団体への補助制度を要望するが市の所見を問う。

担当 環境保全課

【答弁】本市では、人と猫が共生できるまちづくりを推進するため、令和7年10月から新たに、飼い主のいない猫の去勢・避妊手術費補助金に関してクラウドファンディング型ふるさと納税を開始し、地域猫活動を支援するとともに、地域猫活動への理解の促進に取り組んでいます。現時点においては、地域猫活動を行う団体への補助制度の創設については考えていませんが、他自治体の取り組みを参考にしながら調査研究します。

録画▶



#### 【その他の質問事項】

■大阪市道頓堀ビル火災での消防隊員事故死事案から考える事

### 3 高蔵寺駅再整備の「地下道・自転車乗車通行禁止」及び「エスカレーター設置中止」について

質問者 無会派 奥村 昇次

【質問】高蔵寺駅のエスカレーター(以下ES)設置中止について、市は「バス乗場バース形状がカギ状でスペースの関係で設置困難」と前回一般質問で回答。今回、カギ状の角度を緩めた提案をした所、ES設置スペースが確保され、バス運行も問題無い事が3者の専門家証言から明らかになり、市の説明理由は不可と思われる為、ES設置中止の理由について改めて市長に問う。

担当 ニュータウン創生課

【答弁】提案のとおりバス乗車場の角度を調整した場合、車道幅に限りがあり、バス発着時に干渉してしまう恐れがあると判断しています。また、基本設計時の検討では、関係機関の意見をもとに、限られたスペースにおいて利便性や安全性の確保を目指し、総合的に判断して計画しました。

録画▶



## 4 身寄りのない高齢者への支援体制の整備について

質問者 公明党 日比野 なるとし

担当 地域共生推進課

録画▶



【質問】支援につながりにくい高齢者を見逃さないために身寄りのない高齢者の生活実態を、市としてどのように把握しているのか。また、その把握の中でどのような課題を認識しているのかを問う。そして初動から後見・死後事務に至るまで切れ目のない支援につなげるために医療・生活支援・死後対応を含む一連の体制の整備についての考えを問う。

【答弁】民生委員が実施する75歳以上の1人暮らしの方などを対象とする訪問調査や、地域包括支援センターにおいて生活課題等の把握に努めています。また、関係機関が緊密に連携し、公的支援やサービスの適切な利用につなげていくことが課題です。身寄りのない高齢者を総合的に支援する新たなサービスの創設を国が進めており、こうした動向を注視し、既存のネットワークの有効活用やこれまでの取り組みを発展させるよう、重層的かつ総合的な支援体制の整備を検討します。



## 5 本市の肺炎予防の対策について

質問者 公明党 大村 まさと

担当 健康増進課

録画▶



【質問】肺炎予防は市民の命と健康を守り医療・介護分野の負担軽減にも資する重要な施策です。RSウイルス感染症は幅広い年齢層に感染し肺炎の誘因ともなり得るにも関わらず、その認知度は十分とは言えません。本市として疾患の特徴やリスクに関する周知を強化すると共に、感染予防への注意喚起や高額なワクチン接種費用への助成を検討すべきと考えるが見解を問う。

【答弁】肺炎予防につきまして、広報春日井や市ホームページ、市公式LINEなどを活用し、RSウイルス感染症について周知、啓発を図っていきます。また、ワクチン接種費用への助成につきましては、国が令和8年度から妊婦を対象とした定期接種を開始する方針を示していることから、市はこうした動向を注視しているところであり、現時点では独自の助成を行う予定はありません。



## 6 草木の適切な管理について

質問者 公明党 いしとび 厚治

担当 道路課・公園緑地課・河川排水課

録画▶



【質問】気象庁は2025年夏の平均気温が平年より2.36℃高く、統計開始以来最高で異常気象と発表。猛暑で市内では草木の繁茂が深刻化し、市民から苦情が多数あった。道路・公園・河川での草刈りや剪定は定期的に行われているが追いついていない。そこで、交通・防災・景観・害虫被害等が懸念されるため、作業回数の増加、また、県・国との連携強化を問う。

【答弁】厳しい財政状況の中、草刈や剪定の作業回数の増加は、困難であると考えています。そのため、限られた資源で効果が継続できるよう、草刈り後に防草シートなどの設置を検討していきます。また、本市に寄せられた県・国への問い合わせや要望で緊急対応が必要な場合は、すみやかに情報共有するなど、今後も県・国との連携強化に取り組んでいきます。



## 7 小学校・中学校の適正規模等の取組について

質問者 かすがい創政会 鈴木 秀尚

担当 学校教育課

録画▶



【質問】現在の過小規模校は4校で、次にそうになると推計されるのは西山小学校です。市教委は過小規模校を優先に検討としたが、中学校区で全ての学校が過小規模、小規模となる学区を最優先としたため西山小学校は検討校から外れてしまった。市内学校間の教育環境の公平性の確保は、中学校区ではなく小学校のはずです。西山小学校の現状に対する考え方と取組を問う。

【答弁】西山小学校は、令和9年度には、全ての学年でクラス替えができない過小規模になると推定しており、早期に検討に着手する必要があると認識しています。市北西部の各学校の推移を注視するとともに、先行して取組を進めている、坂下・藤山台・高森台・石尾台・岩成台の5つの中学校区での検討の進展を踏まえながら、今後、アンケートや意見交換会などを実施する時期や手法について、適切に判断していきます。



### 【その他の質問事項】

■夜間の屋外スポーツ環境の整備について

## 8 春日井市営勝川駅南北駅前駐車場について

質問者 無会派 犬塚 たかし

担当 経済振興課

録画▶



**【質問】**施設を活用した財源の強化が求められる中、両駐車場の使用料を4月に改定したが、その後の使用料収入の変化を問う。また駅周辺の一体的な拠点づくりに向け両駐車場の使用料を統一しているが、それぞれ立地や需要が異なる事から、料金の差別化やパークアンドライド需要を狙った打ち切り料金の導入など柔軟に運営を見直していく事について、市の考えを問う。

**【答弁】**使用料の改定により、定期利用の使用料収入(上半期)は、勝川駅前地下駐車場が前年度比27%増加、また勝川駅南口立体駐車場が22%増加しており、一時利用の使用料収入も増加しています。打ち切り料金や両駐車場間で異なる料金体系の導入などについては、長時間利用者が増加し、短時間利用者の利用を阻害してしまう可能性もあるため、利便性の維持と使用料収入の増加の両立をめざして調査研究していきます。



## 9 学校の適正規模等に向けた取り組み状況について

質問者 市民クラブ 村上 しんじろう

担当 学校教育課

録画▶



**【質問】**①坂下中学校区では、令和8年度に学校規模の適正化等に向けた基本方針を策定することとことだが、基本方針策定に向けたスケジュールについて問う。②基本方針には統合までのスケジュールが示されるのかについて問う。③意見交換会で設置すると説明された懇談会の役割・位置づけ・構成員について問う。④懇談会の意見はどこに反映されるのかについて問う。

**【答弁】**①12月の教育委員会定例会で審議し、次回の福祉教育委員会でも中間案を示す予定です。その後、パブリックコメントを実施し、令和8年度の早い時期に策定する予定です。②③④懇談会の構成員は、在校生や未就学児の保護者、区長や町内会長、地域コーディネーター、学校関係者などの方々を考えています。懇談会での意見を踏まえ、統合するとした場合、統合に向けた計画を策定し、その中でスケジュールを示していきます。



**【その他の質問事項】**

■保育士配置改善事業の導入について

## 10 市街化調整区域について

質問者 日本共産党 伊藤 建治

担当 建築指導課・都市政策課

録画▶



**【質問】**玉野町の方から食品や日用品を買い求めるお店が近所に欲しいという相談を受けた。市街化調整区域にもいくつも開発団地があり4万人の人口がある。ここに暮らす人たちの住環境を守ることも行政の役割である。高齢化により免許返納を希望されている人もいる。都市計画道路沿線のみ都市計画決定や、地区計画によって生活利便施設を立地できるようにできないか。

**【答弁】**市街化調整区域は、市街化を抑制する区域として、建築物等の立地が規制されますが、公益上必要な建築物や日常生活のために必要な小規模な店舗等の立地は許容されています。本市の立地適正化計画では、市街化区域の都市基盤の充実したエリアへの居住を推進することとしているため、都市計画道路沿線を市街化区域とすることや地区計画制度を活用した生活利便施設の立地については、現在のところ考えていません。



**【その他の質問事項】**

■中日ドラゴンズ二軍本拠地の誘致について ■下水道事業について  
■学校規模適正化(小中学校の統合)について ■環境分析センターについて

## 11 文化フォーラム春日井1階交流アトリウムの利用について検討を要望する

質問者 無会派 小嶋 小百合

担当 文化スポーツ振興課

録画▶



**【質問】**文化フォーラム春日井1階の交流アトリウムは市またはかすがい市民文化財団が開催するイベントのみが実施され、一般市民は利用できません。しかし、土日祝の休日だけ見てもそれらのイベントが行われているのは全体の4分の1ほどで、他の日は何も使われていません。このように施設を遊ばせておくのはもったいないので市民に貸し出す考えはないか伺います。

**【答弁】**交流アトリウムは、来館された方々が自由に往来するとともに、読書や談笑、食事、休憩など自由にくつろぐことができる場所であるため、本市及びかすがい市民文化財団が主催、関連するイベントのみを利用者に配慮しながら開催しています。交流アトリウムの貸し出しについては、以前より市民からの要望も頂いていますので、施設の利用を阻害しない範囲で運用するための基準を現在整理しているところです。



**【その他の質問事項】**

■総合防災訓練に参加してみたい  
■小中学校の適正な規模等に関する意見交換会への要望

## 12 支援につなげられない親世代の実態と、子ども宅食が果たす役割について

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

担当 子育て推進課・こども家庭支援課

録画▶



**【質問】**子ども宅食は食事を届けるだけでなく、自ら支援を求められない家庭の扉を開く“支援の入口”としての役割を持ちます。市としてこの取り組みをどの程度把握しているのか、また支援団体が気づいた困りごとを確実に行政へつなげるため、どのような連携体制を構築していくのか伺います。

**【答弁】**こども食堂を実施している子育て支援団体が子育て家庭に食料や生活用品を届ける支援も実施していることは承知していますが、そうした活動を実施している団体の総数や具体的な活動内容は把握していません。支援団体が支援が必要な方本人に必要な情報を伝えたり、団体から直接市に相談していただけるよう、広報、ホームページ等を通じて市の支援策や相談窓口について情報発信したり、各団体の会合で積極的に市に繋いでいただけるよう依頼します。



## 13 ICTを活用した教育の今後と影響について

質問者 無会派 すずき あきのり

担当 学校教育課

録画▶



**【質問】**自ら学ぶ力を育む本市のICTを活用した教育は、次期学習指導要領への導入が見込まれ、視察ランキングで全国1位となるなど、高い評価を受けています。デジタル端末を使った教育に様々な懸念の声がある中、実践を進める学校において、児童生徒の学力や精神面にどのような変化が見られるのか、また詳細に影響を中長期的に調査し把握することについて問う。

**【答弁】**実践を進める学校では、全国学力・学習状況調査結果に良い影響が見られるほか、児童生徒からの感想や授業での姿からも自己肯定感の高まりが感じられます。児童生徒への詳細な影響の把握について、効果を具体的な数値で把握することは困難ですが、1人1台端末やクラウド環境の活用により、個々の学習状況をより確認しやすくなっていることから、今後も児童生徒の学びの成長をしっかり捉えていきます。



## 14 国民健康保険財政について

質問者 日本共産党 石田 裕信

担当 保険医療年金課

録画▶



**【質問】**①市は国保財政が厳しいと国保税を段階的に引き上げている。しかし、国保税の負担は限界を超えている。国保財政への一般会計からの繰入をやめた負担を加入者に求めるべきではない、引き上げをやめてください。②国が子どもの均等割の減額対象を18歳未満の子どもまで拡充する方針をだした。市として更なる拡充を行い子育て世代を応援してはどうか問う。

**【答弁】**①本市の国保財政は、一人あたり医療費の増加により、非常に厳しい状況が今後も続いていくと想定されることから、国民健康保険事業財政調整基金を活用しながら、引き続き段階的な税率改定を進めていきます。②子どもの均等割減額の拡充は、子育て世帯への支援が一層前進するものであり、国に準じて実施してまいります。本市の国保財政は大変厳しいことから、市独自で減額を拡充することは考えていません。



**【その他の質問事項】** ■物価高騰対策について  
■保険証の廃止から一年 これからの対応について

## 15 大規模校、過大規模校への対応について

質問者 日本共産党 原田 祐治

担当 学校教育課

録画▶



**【質問】**西部第一、第二の区画整理で児童生徒数の増加が見込まれ対応が必要。敷地に余裕がなくプレハブで対応できない学校もある。①春日井小学校、松山小学校、西部中学校の今後5年間の児童生徒数の見込みについて、前高の学校用地に学校を建設する考えについて②小野小学校や中部中学校の過大規模への現在の対応と、通学区域変更を検討しているかそれぞれ問う。

**【答弁】**①令和8年度から12年度の5年間の児童生徒数推計から、春日井小学校、松山小学校及び西部中学校とも適正規模で推移すると推定しており、現在のところ、前高グラウンドの活用は考えていません。②小野小学校は、児童数が緩やかに減少すると推定されるため、現在の校舎で対応することとし、中部中学校は、生徒数の増加が見込まれるため、校舎の増築で対応します。そのため、現時点では通学区域の変更は考えていません。



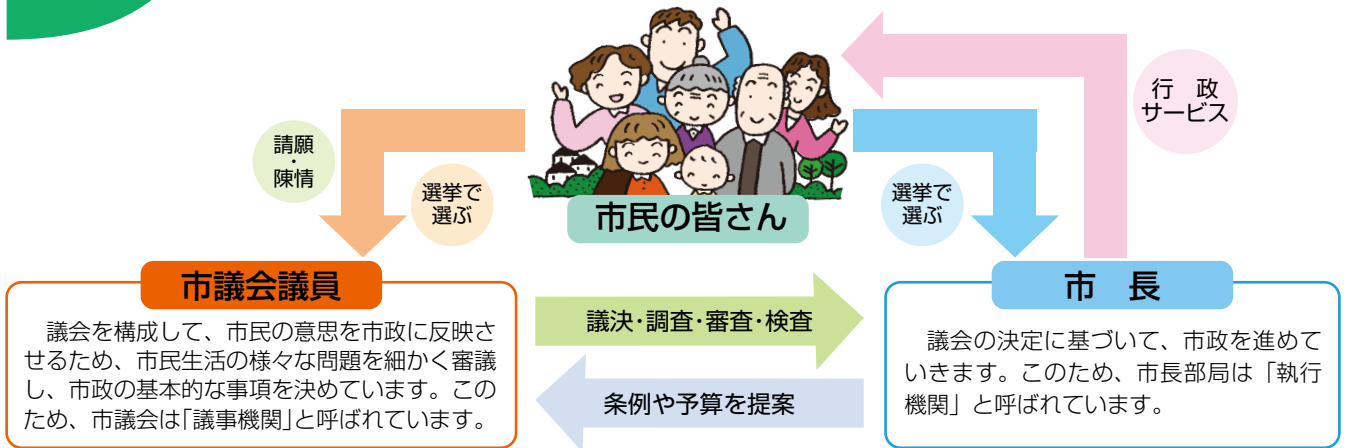
**【その他の質問事項】** ■保育園、小中学校の給食費について  
■高齢者、障がい者などが投票しやすい環境を整えることについて

## 令和8年第1回定例会予定

- ▽2月13日(金) 10:00～ 本会議(市政方針説明)
  - ▽2月17日(火) 10:00～ 本会議(市政方針に対する質問)
  - ▽2月18日(水) 10:00～ 本会議(市政方針に対する質問、提案理由説明)
  - ▽2月19日(木) 10:00～ 本会議(提案理由説明)
  - ▽2月24日(火) 10:00～ 本会議(質疑、委員会付託) 予算・決算委員会前期全体会
  - ▽2月26日(木) 9:00～ 市民経済委員会・分科会
  - ▽2月27日(金) 9:00～ 福祉教育委員会・分科会
  - ▽3月 2日(月) 9:00～ 環境建設委員会・分科会
  - ▽3月 3日(火) 9:00～ 総務委員会・分科会
  - ▽3月 5日(木) 10:00～ 予算・決算委員会後期全体会
  - ▽3月 9日(月) 10:00～ 本会議(一般質問)
  - ▽3月10日(火) 10:00～ 本会議(一般質問)
  - ▽3月12日(木) 10:00～ 本会議(採決)
- ※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

## 市議会のおはなし

私たちが暮らしている春日井市を、快適で住みよいまちにしていくためには、市民一人ひとりが市政に参加し、自分たちで考え、話し合い、決めたことを、自分たちの手で実行していくことが理想です。しかし、市民全員が一堂に集まることはできません。そこで選挙により市民の代表者を選びます。これが「市議会議員」と「市長」です。



市議会と市長は、互いに独立した立場から協力しあい、市民福祉の向上をめざし、市政運営に努めています。市議会は、市民の代表として十分な活動ができるように議決権、調査権、監査請求権など多くの権限をもっています。これらの権限に基づいて、次のような仕事をしています。

- 議決：市議会の最も基本的な仕事で、条例や予算など重要な問題について決定します。
- 選挙：議長、副議長をはじめ、選挙管理委員会委員などを選挙します。
- 同意：副市長や教育委員などを市長が選任する場合に議会の同意を必要とします。
- 検査・監査の請求：市の事務を検査したり、監査委員に対して監査するよう求めます。
- 調査：市の事務を調査することができ、必要によっては関係者に対して出頭や証言、記録の提出を請求します。
- 意見書の提出：市の公益にかかわることについて、国や県など関係行政機関に意見書を提出します。

## 表紙写真募集

「かすがい市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか

- 募集する写真** 応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの。
- 応募締切** 5月発行第138号の表紙写真を2月18日まで受付しています。
- お知らせ** 編集の都合により公募写真以外の内容が表紙となる場合があります。応募に関する詳細は春日井市議会ホームページをご覧ください。



■視覚障がいのある方に、本紙を音読した「声のかすがい市議会だより」(CD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

